

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場会社名 ムトー精工株式会社
 コード番号 7927 URL <http://www.muto.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

上場取引所 JQ

(氏名) 田中 肇
 (氏名) 竹林 隆
 配当支払開始予定日

TEL 058-371-1100
 平成21年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	11,040	△20.4	939	23.6	963	9.2	666	44.6
21年3月期第2四半期	13,864	—	759	—	881	—	461	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	89.72	—
21年3月期第2四半期	61.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	20,751	11,267	51.7	1,451.93
21年3月期	20,703	11,328	52.0	1,439.89

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 10,738百万円 21年3月期 10,762百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	12.50	22.50
22年3月期	—	10.00			
22年3月期(予想)			—	14.50	24.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△15.5	1,300	△5.7	1,400	△9.4	900	9.0	121.41

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無
(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	7,739,548株	21年3月期	7,739,548株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	343,798株	21年3月期	264,840株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	7,430,086株	21年3月期第2四半期	7,474,956株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成しており、実際の業績は今後起こりうる様々な要因により、異なる可能性があります。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、昨年秋以来の世界同時不況からの極端な不安心理が後退し、政策等による一部製品等の需要効果が見られ、景気の底打ち感が一部見受けられるものの、当第2四半期連結会計期間以降のドル安の進行などにより、全般に力強さは感じられず、依然厳しい状況で推移いたしました。当社グループの業績につきましては、取引先の在庫調整等が進んだことにより、主力製品でありますデジタルカメラ、ビデオカメラ等のデジタル家電分野、E T C 車載器をはじめとする自動車関連機器部品、その他プリンター部品、ゲーム機器部品等につきましては、当初の受注予想より順調に推移いたしました。

このような情勢のなか、当社グループの売上高は、プラスチック成形事業のうち主力製品でありますデジタルカメラおよびビデオカメラ等のAV関連部品につきましては、新機種製品の受注減により前年同期比35.7%の減少となりました。また、自動車関連機器部品につきましてはE T C 車載器および一部車種の受注増により前年同期比15.0%の増加となりました。また、精密プレス部品事業につきましては、受注全般の減少により、前年同期比27.6%減、プリント基板事業につきましても29.8%減となりました。この結果、連結売上高は前年同期に比べ20.4%減の110億4千万円となりました。

また、利益面におきましては、前連結会計年度に引き続き、内製化をはじめとするいっそうの生産効率の向上、海外生産の強化等による原価の低減を積極的に進めてまいりました結果、営業利益は23.6%増の9億3千9百万円、経常利益は前年同期比9.2%増の9億6千3百万円、四半期純利益は前年同期比44.6%増の6億6千6百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ6億9百万円増加し、119億9千7百万円となりました。受取手形及び売掛金が5億6千8百万円、未収入金が1億4千2百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5億6千1百万円減少し、87億5千4百万円となりました。有形固定資産が4億9千万円減少したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ4千7百万円増加し、207億5千1百万円となりました。

また、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5億6千万円増加し、69億8千3百万円となりました。支払手形及び買掛金が12億1千3百万円の増加、未払法人税等が2億3千7百万円減少したことなどによります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ4億5千万円減少し、25億円となりました。長期借入金が4億7百万円減少したことなどによります。この結果、負債の部は、前連結会計年度末に比べ1億9百万円増加し、94億8千4百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ6千1百万円減少し、112億6千7百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、25億5千2百万円となり、前連結会計年度末より8千8百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益9億5千9百万円、非資金費用である減価償却費7億6千5百万円、仕入債務の増加13億3百万円及び売上債権の増加7億2千7百万円、法人税等の支払4億1千9百万円等により、営業活動全体として18億1千1百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間と比べて12億6千万円の増加（前年同期比229.0%増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有形固定資産の取得による支出5億8千7百万円等により、投資活動全体として5億9千3百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間と比べて3億2千9百万円の減少（前年同期比35.7%減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、短期借入金の純支出額1億2千3百万円、長期借入金の返済による支出7億1千万円等により、財務活動全体として9億9千8百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間と比べて8億4千3百万円の増加（前年同期比543.9%増）となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結会計期間以降におきましても、不安定な為替の動向、設備投資、消費の動向など、全般に力強さは感じられず、依然厳しい状況で推移するものと思われま。当社グループといたしましては、引き続き生産効率の向上、海外生産の強化等による原価の低減を積極的に推進していく予定であり、平成21年5月8日発表の「平成21年3月期 決算短信」で発表いたしました平成22年3月期の業績予想（第2四半期累計・通期）を平成21年10月29日に変更しております。

今後の国内外での更なる景気動向等、これまで以上に事業環境が大きく変化し、今後の業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに開示いたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ①海外連結子会社についての税金費用の計算については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,932,613	2,852,770
受取手形及び売掛金	6,263,566	5,694,917
商品及び製品	625,984	648,556
仕掛品	675,724	775,820
原材料及び貯蔵品	958,864	945,120
未収入金	335,969	193,965
繰延税金資産	85,957	152,017
その他	119,101	125,207
貸倒引当金	△752	△752
流動資産合計	11,997,028	11,387,624
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,647,638	2,821,503
機械装置及び運搬具(純額)	2,972,200	3,349,876
土地	1,298,379	1,298,379
建設仮勘定	50,072	17,091
その他(純額)	975,611	947,865
有形固定資産合計	7,943,902	8,434,715
無形固定資産		
投資その他の資産	274,851	302,688
投資有価証券	349,595	382,002
繰延税金資産	126,627	136,050
その他	78,796	79,839
貸倒引当金	△19,460	△19,460
投資その他の資産合計	535,559	578,432
固定資産合計	8,754,313	9,315,836
資産合計	20,751,342	20,703,460

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,315,851	3,102,505
短期借入金	733,219	889,181
1年内返済予定の長期借入金	893,230	1,195,830
未払法人税等	192,112	429,258
賞与引当金	168,874	155,132
その他	680,695	651,911
流動負債合計	6,983,983	6,423,819
固定負債		
長期借入金	1,800,908	2,208,586
繰延税金負債	382	382
退職給付引当金	421,694	435,649
役員退職慰労引当金	154,176	164,581
負ののれん	114,675	135,362
その他	8,327	6,342
固定負債合計	2,500,163	2,950,903
負債合計	9,484,147	9,374,722
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,188,960	2,188,960
資本剰余金	2,235,713	2,235,713
利益剰余金	8,426,584	7,853,375
自己株式	△254,808	△204,739
株主資本合計	12,596,449	12,073,309
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△98,108	△53,682
為替換算調整勘定	△1,760,239	△1,256,843
評価・換算差額等合計	△1,858,348	△1,310,526
少数株主持分	529,093	565,955
純資産合計	11,267,194	11,328,738
負債純資産合計	20,751,342	20,703,460

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	13,864,919	11,040,265
売上原価	11,351,938	8,838,490
売上総利益	2,512,981	2,201,775
販売費及び一般管理費	1,753,362	1,262,621
営業利益	759,618	939,153
営業外収益		
受取利息	18,927	5,884
受取配当金	2,948	2,320
為替差益	47,831	—
負ののれん償却額	37,273	28,182
その他	47,113	35,698
営業外収益合計	154,094	72,085
営業外費用		
支払利息	28,307	22,911
手形売却損	3,740	—
為替差損	—	24,845
その他	—	324
営業外費用合計	32,047	48,082
経常利益	881,665	963,156
特別利益		
貸倒引当金戻入額	40	—
固定資産売却益	2,855	524
特別利益合計	2,896	524
特別損失		
固定資産売却損	1,206	120
固定資産除却損	6,252	3,657
投資有価証券評価損	48,541	237
ゴルフ会員権評価損	600	—
特別損失合計	56,600	4,016
税金等調整前四半期純利益	827,961	959,664
法人税等	325,213	260,184
少数株主利益	41,720	32,836
四半期純利益	461,027	666,643

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	827,961	959,664
減価償却費	766,105	765,484
のれん償却額	7,495	7,495
負ののれん償却額	△37,273	△28,182
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	38,191	△9,128
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4,780	△10,404
賞与引当金の増減額 (△は減少)	28,070	16,257
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△40	—
受取利息及び受取配当金	△21,875	△8,204
支払利息	28,307	22,911
投資有価証券評価損益 (△は益)	48,541	237
ゴルフ会員権評価損	600	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,649	△403
有形固定資産除却損	6,252	3,657
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,943,348	△727,950
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△770,603	38,034
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,459,227	1,303,178
未払消費税等の増減額 (△は減少)	18,896	24,973
その他	52,411	△91,214
小計	502,490	2,266,407
利息及び配当金の受取額	22,106	8,463
利息の支払額	△28,633	△20,949
法人税等の支払額	△76,758	△419,049
法人税等の還付額	131,465	—
特別退職金の支払額	—	△7,345
移転費用の支払額	—	△15,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	550,670	1,811,590
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△368,078	△340,055
定期預金の払戻による収入	416,912	348,619
有形固定資産の取得による支出	△909,865	△587,387
有形固定資産の売却による収入	7,790	2,279
無形固定資産の取得による支出	△6,168	△11,225
投資有価証券の取得による支出	△53,102	△5,600
その他	△10,076	43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△922,588	△593,326
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△123,244
長期借入れによる収入	800,000	—
長期借入金の返済による支出	△819,730	△710,278
自己株式の取得による支出	△159	△50,068
配当金の支払額	△134,551	△93,433
少数株主への配当金の支払額	—	△18,634
その他	△604	△2,728
財務活動によるキャッシュ・フロー	△155,044	△998,389
現金及び現金同等物に係る換算差額	60,064	△131,467
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△466,898	88,407
現金及び現金同等物の期首残高	2,425,197	2,463,705
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,958,299	2,552,112

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位：千円)

	プラスチック成形事業	精密プレス部品事業	プリント基板事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	11,696,490	1,975,453	192,976	13,864,919	—	13,864,919
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	16,111	55,238	4,495	75,846	(75,846)	—
計	11,712,601	2,030,692	197,472	13,940,765	(75,846)	13,864,919
営業利益又は営業損失(△)	526,718	244,737	△11,836	759,618	—	759,618

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な製品

- (1) プラスチック成形事業……プラスチック成形部品及び金型
- (2) 精密プレス部品事業……精密プレス部品及び金型
- (3) プリント基板事業……プリント基板

3 追加情報

(有形固定資産の耐用年数の変更)

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、機械及び装置の耐用年数については法人税法の改正を契機として見直しを行い、一部の資産について耐用年数を短縮して減価償却費を算定する方法に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益が「プラスチック成形事業」で1,425千円、「精密プレス部品事業」で3,384千円減少しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位：千円)

	プラスチック成形事業	精密プレス部品事業	プリント基板事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	9,474,798	1,429,995	135,471	11,040,265	—	11,040,265
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	12,172	76,507	3,180	91,859	(91,859)	—
計	9,486,971	1,506,502	138,651	11,132,125	(91,859)	11,040,265
営業利益又は営業損失(△)	734,247	210,772	△5,867	939,153	—	939,153

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な製品

- (1) プラスチック成形事業……プラスチック成形部品及び金型
- (2) 精密プレス部品事業……精密プレス部品及び金型
- (3) プリント基板事業……プリント基板

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位:千円)

	日本	アジア地域	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	10,629,691	3,235,227	13,864,919	—	13,864,919
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	161,273	2,119,063	2,280,336	(2,280,336)	—
計	10,790,964	5,354,291	16,145,255	(2,280,336)	13,864,919
営業利益	313,792	538,735	852,527	(92,909)	759,618

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域

アジア地域……ベトナム国、シンガポール国、中華人民共和国、マレーシア国

3 追加情報

(有形固定資産の耐用年数の変更)

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、機械及び装置の耐用年数については法人税法の改正を契機として見直しを行い、一部の資産について耐用年数を短縮して減価償却費を算定する方法に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間の「日本」の営業利益は4,809千円減少しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位:千円)

	日本	アジア地域	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	8,216,088	2,824,177	11,040,265	—	11,040,265
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	152,270	1,014,575	1,166,845	(1,166,845)	—
計	8,368,358	3,838,752	12,207,111	(1,166,845)	11,040,265
営業利益	480,584	473,511	954,095	(14,941)	939,153

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域

アジア地域……ベトナム国、シンガポール国、中華人民共和国、マレーシア国

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	アジア地域	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	3,164,133	70,689	3,234,823
II 連結売上高(千円)	—	—	13,864,919
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	22.8	0.5	23.3

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア地域……東南アジア及び東アジア諸国

(2) その他の地域……ヨーロッパ諸国及び中南米諸国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	アジア地域	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	2,731,241	41,840	2,773,081
II 連結売上高(千円)	—	—	11,040,265
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	24.7	0.4	25.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア地域……東南アジア及び東アジア諸国

(2) その他の地域……ヨーロッパ諸国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。